



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年4月28日

上場会社名 ビーピー・カストロール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5015 URL http://www.bpcastrol.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小石 孝之
 問合せ先責任者 (役職名)取締役財務経理部長 (氏名)渡辺 克己 (TEL) 03(5719)7870
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年12月期第1四半期の業績 (平成28年1月1日～平成28年3月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	2,750	△0.3	509	16.1	521	15.5	335	19.9
27年12月期第1四半期	2,757	△6.0	438	7.7	451	7.8	279	13.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	14.60	—
27年12月期第1四半期	12.18	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	13,215	10,604	80.2
27年12月期	14,236	11,263	79.1

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 10,604百万円 27年12月期 11,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	26.00	—	43.00	69.00
28年12月期	—				
28年12月期(予想)		26.00	—	40.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,010	△1.3	1,123	△0.1	1,126	△1.0	700	1.5	30.49
通期	12,918	△1.0	2,485	△1.8	2,489	△2.3	1,547	△1.5	67.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期1Q	22,975,189株	27年12月期	22,975,189株
28年12月期1Q	17,206株	27年12月期	17,206株
28年12月期1Q	22,957,983株	27年12月期1Q	22,957,983株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 2
3. 四半期財務諸表	P. 3
(1) 四半期貸借対照表	P. 3
(2) 四半期損益計算書	P. 4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による追加的なマイナス金利政策の実施等により緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、それが個人消費を押し上げる力には至らず、さらに中国をはじめとする新興国経済の景気減速等の影響もあり、先行きは不透明な状況で推移致しました。

自動車業界におきましては、小型・ハイブリッドの低燃費車並びに軽自動車が消費者からの根強い支持を集めておりますが、新車販売台数に関しましては、当四半期におきましても前年実績を下回る状況が続いており、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような市場環境の下、自動車用潤滑油の販売面では、当社の強みであり消費者の関心も高い環境配慮型の低粘度・省燃費のプレミアムオイル、オートマチックミッション用オイルの拡販に引き続き焦点を当てております。中でもエンジンオイルの「カストロールプロフェッショナル」は、製造から廃油までの全ライフサイクルにおいて排出される二酸化炭素を、製造工程での削減活動に加え、ケニアの森林保全、中国のバイオマス事業、ニューカレドニアの風力発電などの排出削減プロジェクトに投資することで実質ゼロに(相殺)するものであり、高付加価値商品の向上を図っております。また、オイル交換時に手軽にエンジン内部を洗浄できるという特長を持つエンジンシャンプーの拡販により、引き続きエンジンオイル関連製品の充実にも注力しました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,750百万円、営業利益は509百万円、経常利益は521百万円、四半期純利益は335百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、12,485百万円(前事業年度末は13,427百万円)となり、941百万円減少いたしました。これは、主に受取手形及び売掛金(893百万円の減少)及び短期貸付金(77百万円の減少)によるものです。(なお、貸付金の内容は、BPグループのインハウス・バンクを運営しているビーピー・インターナショナル・リミテッドに対するものであります。)

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、729百万円(前事業年度末は808百万円)となり、78百万円減少いたしました。これは、主に投資その他の資産(52百万円の減少)によるものです。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、2,490百万円(前事業年度末は2,849百万円)となり、358百万円減少いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金(177百万円の減少)及び未払金(182百万円の減少)によるものです。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、119百万円(前事業年度末は123百万円)となり、3百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、10,604百万円(前事業年度末は11,263百万円)となり、658百万円減少いたしました。これは、主に利益剰余金が四半期純利益により335百万円増加し、剰余金の配当により987百万円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の業績予想につきましては、平成28年2月4日公表の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	152,214	172,885
受取手形及び売掛金	2,707,950	1,814,443
商品及び製品	583,217	587,498
原材料及び貯蔵品	29,794	26,479
前払費用	19,345	44,361
繰延税金資産	215,134	215,134
短期貸付金	9,028,127	8,950,180
未収入金	684,683	662,993
その他	7,385	11,963
流動資産合計	13,427,853	12,485,939
固定資産		
有形固定資産	253,197	233,515
無形固定資産	80,689	74,007
投資その他の資産	474,781	422,207
固定資産合計	808,668	729,730
資産合計	14,236,522	13,215,670
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,027,972	850,777
未払金	938,424	755,938
未払費用	466,761	551,810
未払法人税等	273,786	191,386
預り金	10,445	99,032
賞与引当金	128,351	40,866
その他	3,703	1,074
流動負債合計	2,849,445	2,490,885
固定負債		
繰延税金負債	100,431	96,680
その他	23,229	23,231
固定負債合計	123,661	119,911
負債合計	2,973,106	2,610,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,350	1,491,350
資本剰余金	1,749,600	1,749,600
利益剰余金	8,006,046	7,354,183
自己株式	△6,610	△6,610
株主資本合計	11,240,386	10,588,523
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,029	16,350
評価・換算差額等合計	23,029	16,350
純資産合計	11,263,416	10,604,873
負債純資産合計	14,236,522	13,215,670

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	2,757,842	2,750,092
売上原価	1,493,296	1,341,241
売上総利益	1,264,546	1,408,851
販売費及び一般管理費	825,879	899,650
営業利益	438,666	509,200
営業外収益		
受取利息	5,000	3,819
受取手数料	2,301	2,615
受取補償金	1,106	554
為替差益	8,918	10,672
その他	1,003	349
営業外収益合計	18,330	18,011
営業外費用		
売上割引	5,713	5,971
営業外費用合計	5,713	5,971
経常利益	451,283	521,240
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別退職金	—	6,340
特別損失合計	0	6,340
税引前四半期純利益	451,283	514,900
法人税等	171,530	179,570
四半期純利益	279,753	335,329

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。